



婚活サポートコンソーシアム 第4回 定例会合 議事録

I 概要

- ・報告者：株式会社 IBJ 田島
- ・日 時：2015年12月4日（金）10:30～12:30
- ・場 所：株式会社 IBJ 大会議室
- ・出席者（五十音順）

青山商事株式会社	長谷部様
アットホーム株式会社	今城様
株式会社エムティーアイ	日根様
株式会社クレディセゾン	横山様、原様
株式会社スリムビューティハウス	鈴木様
ディップ株式会社	山田様
株式会社東進ゼミナール	飯田様、北村様
ビッグホリデー株式会社	加藤様
藤田観光株式会社	萬田様、霜越様
プリモ・ジャパン株式会社	清水様
三起商行株式会社	小川様
ミサワホーム株式会社	星野様、佐野様
緑と大地の農援隊ホールディングス	前田様
リゾートソリューション株式会社	山上様
日本 BPW 連合会	名取様
株式会社 IBJ	石坂、小野、月舘、田島

II 議題内容

1. 事務局長挨拶
2. 規約変更について
3. 新規ご参画企業様のご紹介
4. 共同調査報告
5. メインテーマ「日本の女性は活躍できるのか？」
6. その他トピックス

< 1、事務局長挨拶 >

コメント：株式会社 IBJ 石坂

今回は日本 BPW 理事長の名取さんに「日本の女性は活躍できるのか？」をテーマに講演していただく予定。
非常に興味深い、期待以上の内容になるのではないかと。

<2、 規約変更について>

コメント：株式会社 IBJ 小野

規約変更に伴い、用語の使い方、定義、会費について変更した。

変更した点

- ・ 常任理事、理事、評議員を総称して「会員」とした
- ・ 旧理事会（今後の理事会兼評議会）の呼称を「定例会合」とした
- ・ 「常任理事」「理事」「評議員」の定義を定めた
- ・ 主にシンポジウム開催のため常任理事、理事、評議員共に年会費をお支払いいただく。不足分は全社で按分する。

<3、 新規ご参画企業様のご紹介>

コメント：緑と大地の農援隊ホールディングス 前田様

JA を主体に農園隊という名称で農業学校が行われており、そのプロデュースをしている。

また人が足りない、後継者がいないところに担い手づくりとして、都内に 700 か所ある児童養護施設の学生を中心に農業体験行っている。「日本を守る為に次の世代を育てる」「次の世代の為になにができるか」を皆さまと一緒に考えていきたい。

コメント：リゾートソリューション株式会社 山上様

当社はホテル、ゴルフ場、リゾートを運営している。私が所属している部署では福利厚生を扱っており、社会が変化していく中で従業員が長く健康でいきいきと仕事を続けられるために様々な角度から注視している。今月から義務化になるストレスチェックの中にもあったが「どれだけ絆があるか」ということを非常に重視している。職場だけではなく家庭の中の「絆」を会社としてどこまで応援できるか、家庭での時間を確保したワークライフバランスのとれた働き方を考えていく必要がある。

<4、 共同調査報告>

調査内容、結果

「結婚後の女性の働き方」について、ディップ株式会社と IBJ で意識調査を実施

妻の働き方についての理想を「結婚後～妊娠まで」、「妊娠・出産後」、「子供が育ってから」の 3 つのタイミングに分けて男女に質問。「専業主婦」を希望する男女の割合が低く最も多い時でも「妊娠・出産後」で男性は 15%、女性は 14%。結婚後に女性が働くことに男女とも賛成意見が多いことがわかった。

「婚約指輪とプロポーズ」について、プリモ・ジャパン株式会社と IBJ で意識調査を実施

女性が言う「婚約指輪は要らない」に対する男女間でギャップがあることがわかった。女性に「婚約指輪はいらない」と言われた場合、男性の 65%が「指輪を用意しない」、女性の 47%が「指輪を用意しないで良い」と回答。また、プロポーズについて調査したところ、「一番言ってみた（言われたい）プロポーズのセリフは？」という質問に対し、男女ともに 80%以上がシンプルな「結婚してください」というセリフを支持。

「婚活中の男女が考える結婚式・披露宴」について、藤田観光とIBJで意識調査を実施

今回の調査では、婚活中の未婚男女が漠然と考えている結婚式・披露宴の理想について意識調査を行った。その結果、初婚の72%、婚姻歴のある未婚者の49%が「結婚式をしたい」と回答。今では結婚式・披露宴を省略するカップルもいる中、やはり結婚式・披露宴への憧れやニーズは高い。

<5、メインテーマ：日本の女性は活躍できるのか？>

コメント：株式会社IBJ 小野

日本BPW 連合会とは？

働く女性たちのために設立された60年以上の歴史を刻む団体。働く女性の利益を促進し、女性の社会的地位と職業水準の向上をはかるとともに、国内および国外の働く女性の進捗と理解を深め、世界平和に寄与することを目的としているNPO法人。

本日は2003年から日本BPW連合会の理事をなさっている名取はにわさんに「日本の女性は活躍できるのか？」をテーマに本日講演をしていただく。

コメント：株式会社IBJ 石坂

名取さんは、内閣府男女共同参画局長を務められて、日本の男女共同参画のフレームワークをおつくりになられた方。言葉では聞いたことはあるが、中々知らないこともたくさんあると思うので今回の講演は非常に良い機会になるのではないかと。

コメント：日本BPW連合会 名取様

「女性が輝け」「女性の活躍」などは今年の流行り言葉になりつつあるが、現実には中々難しいことは皆さまもご存じかと思う。本日は資料に基づきご説明させていただきたい。

■男女共同参画行政との関わり

33年間の国家公務員の中に3回、計9年以上男女共同参画行政に携わった。

①総理府夫人問題担当室主査（1982～84年）

・国籍法を改正

└ 当時、男女平等ではなく国際結婚をする際父親が日本人の場合に限り子供は日本国籍をもらえたが、母親が日本人の場合はもらえなかった。

・家庭科の共修

└ 男子も家庭科の授業を受け始めた。男女平等に対する意識改革の基盤となったのではないかと。

②総理府男女共同参画室長（1995～1999年）

・1999年 男女共同参画社会基本法制定

└ 男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置づけた。

③内閣府男女共同参画局長（2003～2006年）

- ・ 2005年 第2次男女共同参画基本計画を閣議決定
↳ 社会のあらゆる分野において、指導的地位に女性が占める割合が、「2020年30%」目標に取り組む。

■日本の女性の現状(2015年)

政治も経済も教育に関して評価が先進国としては非常に低く、GGGI（ジェンダーギャップ指数）が145か国中101位。

■日本の順位が低い理由

政治

- ・ 国会議員に女性が少ない
- ・ 閣僚に女性が少ない
- ・ 歴代の総理大臣に一人も女性がいない

経済

- ・ 管理職に女性が少ない
- ・ 「家事、育児は女性の仕事」という考えが定着している
- ・ 勤続年数に差があり、男女の賃金格差がうまれている

教育

- ・ 女性が高等教育を受けているにも関わらず、社会に還元しない（できない）
- ・ 大学、大学院卒の高学歴の女性でも結婚、出産などで一度退職してしまうと正規雇用は難しい

■日本の順位が低いことが意味するもの

- ・ 女性の声が反映されない
- ・ 決定に多様性が確保されない
- ・ 決定されたものが弱い

■世界が注目する日本の女性労働力

- ・ 労働力人口の増加
- ・ 埋もれている優秀な人材の確保
- ・ 多様性から生まれる新たな財、サービスの期待

■日本 BPW の活動

女性の能力向上のために

- ・ 若い女性を国連に連れて行く
- ・ 若い女性のスピーチコンテスト
- ・ 女性指導者育成事業への協力

男女平等な社会をつくるために

- ・男女賃金格差を「見える化」 Equal Pay Day Campaign
- ・WEPs（女性のエンパワーメント原則）の普及
- ・ジェンダーギャップ指数の改善

コメント：株式会社 IBJ 石坂

WEPs は定期的に自社での女性の活躍を自己評価できるツールと判断し、IBJ も WEPs に署名した。定期的に社内でフィードバックも行う予定。もしそういった観点で女性の活躍といったことを考えている企業様は是非活用していただきたい。

<6、 その他トピックス>

第5回定例理事会は2015年3月に実施予定。

メインテーマは戸籍制度について（仮）、共同調査報告を現在のところ予定。

以上